

平成26年度 公益財団法人埼玉県体育協会臨時理事会 議事録

日 時 平成27年3月26日(木) 午後4時30分より

会 場 ラフレさいたま4階 櫓の間

出席者 <理事>

櫻井 勝利	森 正博	三戸 一嘉	北 清治	杉山 剛士
相坂 賢将	青砥 修二	有川 秀之	河野 哲夫	小林 正幸
瀬尾 直朝	高橋 豊明	野中常七郎	羽鳥 利明	日比野栄三
藤井 範子	宮下 達也	柳川 典昭	和田 卓	

<監事>

関口 長吉 高田 正徳

<事務局>

岩崎 充晃 栗原 健一 岡田 謙司 鈴木 征 長谷川 伸
久保 吉史

岩崎事務局長 只今から、臨時理事会を開催致します。定数のご報告を申し上げます。本会理事29名、うち出席理事19名。よってこの理事会が成立したことをご報告致します。なお、議事録署名人は、相坂賢将理事、青砥修二理事のお二人にお願い致します。

それでは、開会にあたりまして櫻井副会長がご挨拶を申し上げます。

櫻井副会長 皆様こんにちは。本日はお忙しい中、臨時理事会にご出席いただき、(代表理事) 誠にありがとうございます。

さて、このたびスポーツ振興事業助成金実態調査に基づく改善方策の提出について、独立行政法人日本スポーツ振興センターからの通達がありました。この改善方策については、機関決定の上、報告せよとの指示がありましたので、急遽理事会を開催させていただきました。ご審議の程よろしくお願い致します。

岩崎事務局長 それでは、定款第24条第3項により議事進行は、櫻井副会長にお願い致します。

櫻井議長 ご指名いただきましたので、暫時議長職を務めさせていただきます。次第に従い、議事を進行致します。協議事項は一点です。平成26年度スポーツ振興事業助成金調査の調査結果に基づく改善方策について説明をお願いします。

三戸副会長
兼専務理事

独立行政法人日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成金交付要綱（平成15年要綱第18号）第13条の規定に基づき、過日「平成26年度スポーツ振興事業助成金の実態調査」が行われ、日本スポーツ振興センターから2名が本会事務局にお越しになりました。この中で、領収書等収支内容を証する書類をはじめ、平成25年度決算関係書類のチェックが行われ、別紙（平成27年3月17日付け、日ス振支一第212号通知）のとおり、三つの項目で指摘を受けました。

この指摘事項に対する改善方策ですが、第一号議案に記載のとおり、一つ目の「他の経理と区分した収支簿と団体の会計帳簿の整理状況」については、平成26年度からスポーツ振興くじ助成金に関する採区分の小科目を設け、区分経理を行う。二つ目の「専用口座の開設及び活用状況」については、平成27年度より助成事業専用口座を開設する。三つ目の「現金の出納管理状況」については、平成26年度における本助成事業募集内容の変更に従い、現金による支出をすべて銀行振込に切り替る。以上のとおり回答案を作成致しましたので、皆様方にご審議いただきたいと思ひます。なお、三つ目の現金支出については、すでに銀行振込に切り替えていることを申し添えます。

櫻井議長

ありがとうございました。スポーツ振興事業助成金調査結果に基づく改善方策について説明が終わりました。ご意見等ありますか。(なし)
それでは、お諮りします。只今説明のあったとおり、日本スポーツ振興センターへ回答するというこゝで、ご承認いただけますか。

出席理事

異議なし

櫻井議長

ありがとうございました。今回の指摘事項は、本会としても真摯に受け止め、この改善方策を進めていきたいと思ひます。
以上で、臨時理事会を閉会と致します。

会議終了 午後4時40分